

2013 東アジア文化遺産保存国際シンポジウムのご案内

東アジア文化遺産保存学会・日本支部

I. シンポジウム

会議名： 2013 東アジア文化遺産保存国際シンポジウム
2013 International Symposium on Conservation of Cultural Heritage in East Asia
日 程： 2013年9月5日(木)～9月7日(土) [9月7日(土)はエクスカーション]
場 所： 韓国 慶州・コンコルドホテル <GYEONGJU CONCORDE HOTEL>
主 管： 2013 東アジア文化遺産保存国際シンポジウム準備委員会
主 催： 東アジア文化遺産保存学会
後 援： 日本文化財科学会, 文化財保存修復学会
韓国文化財保存科学会, UNESCO 北京事務所, 中国文物保護技術協会

II. 発表件数

招請講演(3件)： 日・中・韓で1件ずつ<日本からは沢田正昭名誉会長>
口頭発表(24件)： 日・中・韓で8件ずつ<発表時間20分、日本からの発表者は決定済>
ポスター発表： 多数<日本からは27件で決定済>

III. 参加申込

参加申込期間： 2013年6月5日～7月5日(金) (参加費等事前納付)

日本からの参加申し込みは日本支部で取りまとめて行います。別紙参加申込書を、FAXまたはEメール添付でお送りください。事務手続きは 特定非営利活動法人・文化財保存支援機構 に委託しています。

V. 会議用語

韓国語, 日本語, 中国語の3か国語 <同時通訳付き>
ポスター発表では英語も可。

VI. 参加登録費

36,000円 (会議資料代、5,6日の昼食代、5,6日の懇親晚餐会費を含む)

VII. エクスカーション(オプション)

9月7日(土)

コンコルドホテル発(8:30) ⇒ 世界遺産 佛国寺・世界遺産 石窟庵・<昼食(山菜定食)>・文武大王陵・
感恩寺址・骨窟寺(磨崖仏)・<夕食(石焼ビビンバ+鍋料理)> ⇒ コンコルドホテル着(19:30)

日本人参加者専用貸切バス、日本語ガイド、保存修復専門家説明付き

参加費： 10,000円 (昼、夕食代を含む)

指定期日までに参加申込書によりお申し込みください。

VIII ホテル

シンポジウム会場であり、エクスカーション出着地でもあるコンコルドホテルに特別料金で宿泊できます。指定期日までに参加申込書によるお申し込みが条件です。

2名で1室利用： 1人あたり5,000円（朝食付き）

1名で1室利用： 1人あたり8,000円（朝食付き）

コンコルドホテル(四つ星)については<<http://travel.rakuten.co.jp/HOTEL/25370/25370.html>>（参考）

IX. 団体航空券、貸切バス

参加者のご便宜のために、成田空港・関西空港から釜山空港までの団体航空券(往復)と、釜山空港から慶州コンコルドホテルまでの貸切バス(往復)の手配を日本支部にて行います(下記日程のみ)。

9月4日(水)

成田(12:45) → <KE732> → (14:55)釜山 → 貸切バス(15:30頃) → (16:45頃)慶州コンコルドホテル
関空(11:55) → <OZ143> → (13:20)釜山

9月8日(日)

釜山(16:20) → <KE759> → (18:30)成田
ホテル(9:45) → (10:00)慶州博物館(12:00) → [昼食] → (14:15)釜山(16:00) → <OZ146> → (17:50)関空

成田発着： 51,500円

関空発着： 49,500円

(燃油付加料金、空港使用料等諸経費、貸切バス代、8日昼食代を含む)

指定期日までに参加申込書によりお申し込みください。

お詫びとお願い

シンポジウム主催者ならびに東アジア文化遺産保存学会では、多数の参加を熱望しております。今回、中国からは80名の参加が予定されており、日・中・韓国国際交流の絶好の場となりましょう。また2年後の2015年には日本でのシンポジウム(大会)の開催を計画していることもあり、日本から1人でも多くの方のご参加を切にお願いいたします。

参加登録費につきましては、当初27,000円とご案内させていただきましたが、これは主催者に収める350us\$に対して77円/\$で計算し算出したものでした。しかしながら、昨今の大幅な円安傾向を受けまして、外国為替に合わせて再決定させていただきました。かなりの値上がりとなりましたが、どうかよろしく、ご理解いただきますようお願いいたします。また、シンポジウム会場がコンコルドホテルに変更になりました。この点もよろしくご了解ください。

9月の初旬は、古都慶州を訪れるのには絶好の時期です。エクスカーションでは、世界遺産「佛国寺」の石塔の修理の現場を特別に見学させていただくことになっております。また世界遺産「石窟庵」の保存対策、設備等について、現地で直接担当の専門家から説明いただけることになっております。慶州博物館も見ることができます。ぜひこの機会にご参加されますようお願いいたします。

お問い合わせ先：

特定非営利活動法人・文化財保存支援機構

〒110-0008 東京都台東区池之端4-14-8-102

TEL 03-3821-3264 FAX 03-3821-3265

E-mail: jimukyoku@jcpnpo.org

担当： 松本

<2013.5.31>